

### 1. 教育目標

すべての領域の医師や医療従事者が、科学的かつ臨床に即した臨床研究を実施するために、基本的な臨床疫学や生物統計学、その他の関連する学問領域の知識に加え、必要な技能と求められる態度を身につける。その結果、専門領域や職種を問わず、患者のアウトカムを改善することに繋がる臨床研究を自ら企画し、実施し、解析を行い、国際的に発信できる臨床研究者を育成する。

### 2. 到達目標

- (1) 臨床上の問題を具体的に言語化し、信頼性の高い文献と比較して、解決すべき課題として提示する。
- (2) 臨床研究でよく用いられる基本的な統計的方法・方法論の数理、適用範囲、及び限界を修得する。
- (3) 基本的な臨床疫学・生物統計学の知識を用いて、臨床研究を企画する。
- (4) 臨床研究に必要な要素を、臨床の現実に応じて設定する。
- (5) 医療における様々な事象を適切に数値化する。
- (6) 臨床現場から得られたデータを適切にマネジメントする。
- (7) 臨床研究に関連する法制度や倫理を理解し、応用する。
- (8) 生物統計学の原則を理解し、臨床現場から得られたデータに適切に応用する。
- (9) 自らまとめた結果を、臨床の文脈の中で解釈し、関連づけ、英語で発信する。

### 3. 成績評価の方法と基準

成績の評価は、本学で定められた「成績の評価基準」に基づき、到達目標に対する達成度及び修得すべき基礎知識・技能の修得度により行う。

毎週の研究ミーティングで、研究の進行状況を評価する。(40%)

学会発表及び予演会で、研究に関連する基礎知識を判定する。(10%)

英文学位論文の作成過程で、研究に関連する基礎知識及び研究の達成度、国際発信力を総括する。(50%)

### 4. 教科書・参考書

「採用される医学論文の書き方」 森本 剛 著 (中山書店) 2013 年

「医学論文のための研究デザインと統計解析」 森本 剛 著 (中山書店) 2017 年

「臨床研究のロジック」 森本 剛 著 (中山書店) 2023 年

その他、研究の進捗に合わせて、論文、参考資料などを配付する。

### 5. 準備学習

予習としては、研究テーマに沿った関連文献を検索し、知識を整理して研究ミーティングや授業・実習に望むこと(2時間以上)。

復習としては、講義や討議内容を整理し、ノートなどにまとめておくこと。(1時間程度)

### 6. フィードバック方法

当該年度修了時に提出する「研究計画書」、又は「研究進捗・指導状況報告書」によりフィードバックを実施する。

## (第1学年・昼間開講)

## 【臨床研究学】

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
講義	アカデミックライティング	森本主任教授 作間准教授 根津助教	月曜/2限	半年	2	カンファレンスルーム
演習	臨床研究討議 (1)	森本主任教授 作間准教授 根津助教	火曜/2限	通年	4	カンファレンスルーム
実習	基本的な臨床研究デザイン	森本主任教授 作間准教授 根津助教	水曜/1・2限	通年	4	カンファレンスルーム
実習	基本的な統計解析	森本主任教授 作間准教授 根津助教	木曜/3・4限	通年	4	カンファレンスルーム

## (第1学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
講義	アカデミックライティング	森本主任教授 作間准教授 根津助教	月曜/6限	半年	2	カンファレンスルーム
演習	臨床研究討議 (1)	森本主任教授 作間准教授 根津助教	月曜/7限	通年	4	カンファレンスルーム
実習	基本的な臨床研究デザイン	森本主任教授 作間准教授 根津助教	火曜/6・7限	通年	4	カンファレンスルーム
実習	基本的な統計解析	森本主任教授 作間准教授 根津助教	木曜/6・7限	通年	4	カンファレンスルーム

## (第2学年・昼間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	臨床研究討議 (2)	森本主任教授 作間准教授 根津助教	月曜/2限	半年	2	カンファレンスルーム
実習	応用的な臨床研究デザイン	森本主任教授 作間准教授 根津助教	水曜/3・4限	通年	4	カンファレンスルーム
実習	応用的な統計解析	森本主任教授 作間准教授 根津助教	木曜/1・2限	通年	4	カンファレンスルーム

## (第2学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
演習	臨床研究討議 (2)	森本主任教授 作間准教授 根津助教	月曜/6限	半年	2	カンファレンスルーム
実習	応用的な臨床研究デザイン	森本主任教授 作間准教授 根津助教	水曜/6・7限	通年	4	カンファレンスルーム
実習	応用的な統計解析	森本主任教授 作間准教授 根津助教	金曜/6・7限	通年	4	カンファレンスルーム